Espresso Machine Installation Manual

設置•施工手順書

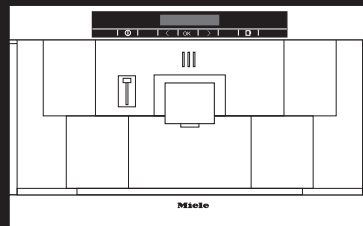
エスプレッソマシン

CVA 3660

● 本手順書では、人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

● 設置・施工において、本手順書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

お客様による設置工事は危険です。建物を傷めたり、ケガのおそれがあります。
据付設置は、必ずお買い求めの販売店または指定サービス店にご依頼ください。

ミーレ・ジャパン株式会社

1 安全上のご注意

本手順書では、次のマークの箇所で人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。		お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。	
	「死亡や重傷を負うおそれがある」内容です。		してはいけない内容です。
	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある」内容です。		実行しなければならない内容です。

※本手順書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

2 取付・設置上のお願い

⚠警 告

設置は、本手順書に従って確実に行ってください。設置に不備があると機器の損傷によるケガや、漏電・火災の原因になることがあります。

電気配線工事は、法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」が行ってください。

アース工事は、電気設備技術基準等、関連する法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」によるD種接地工事を行ってください。

本体の金属部分が、家屋の金属板や流し台のステンレス板に電気的に接触しないように取り付けてください。漏電した場合、火災の原因になります。
（法令:電気設備の技術基準第167条・平成13年）

絶対に分解・修理・改造は行わないでください。
（火災・感電・けがの原因）
〔分解・改造の例〕
・トッププレートや操作部ユニットの分解
・電源コードの直付けなど。

トッププレートに衝撃を加えないでください。
上に乗ったり、物を落とさないでください。
（万一ひびが入ったり割れると、過熱・異常動作・感電の原因）

運転中は、ドリップトレイカバーや抽出口など高温部に触れないでください。
（やけどのおそれがあります。）

3 所要設備

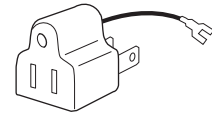
電気 および 接地工事

●火災予防条例に準じて使用場所を選定してください。

●電源　:100V 50/60Hz（アース付コンセント）
　※ 単独でお使いください。
　※ アース工事を必ず行ってください。
　※ コンセントは機器の背面には設けないでください。

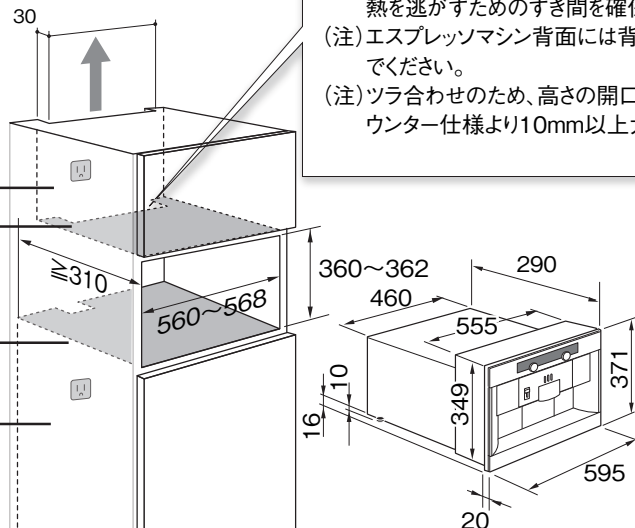
●同梱のアース付プラグをご使用の上、アースを確実に取り付けてください。故障や漏電の時に感電するおそれがあります。

同梱部材

アース付プラグ（100V）

キャビネット開口寸法 および 底板の加工方法

■トールユニット仕様の場合（アイレベル収納）

■電源コンセント
機器の上下いずれかのキャビネット内に設置します。

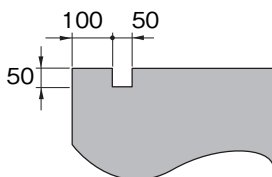
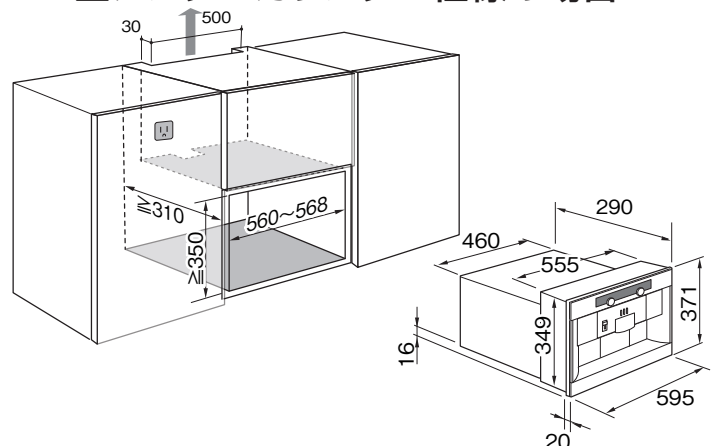
※エスプレッソマシンの下にオーブンを設置する場合は、電源は最上部のキャビネット内に設けてください。

（注）30×500mmの開口を取り、キャビネット上部より熱を逃がすためのすき間を確保してください。
（注）エスプレッソマシン背面には背板を取り付けないでください。
（注）ツラ合わせのため、高さの開口寸法がアンダーカウンター仕様より10mm以上大きくなります。

30
≧310
560～568
360～362
290
460
555
10
16
349
371
595
20

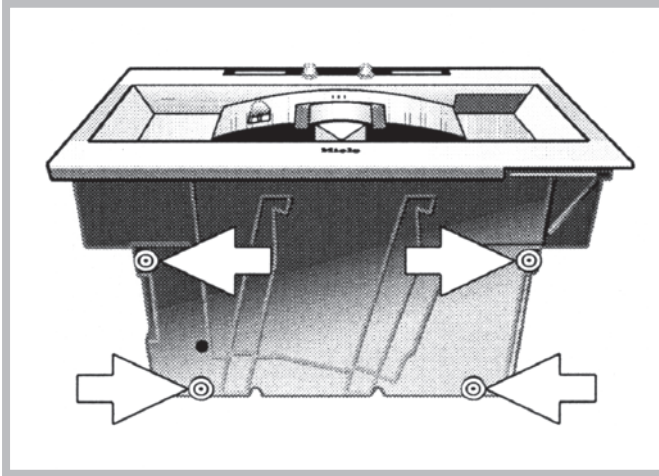
単位：mm

■底板の加工
（電源コード・プラグ通し穴）
100　50
50

■アンダーカウンター仕様の場合

30
500
≧310
560～568
≧350
290
460
555
16
349
371
595
20

4 設 置

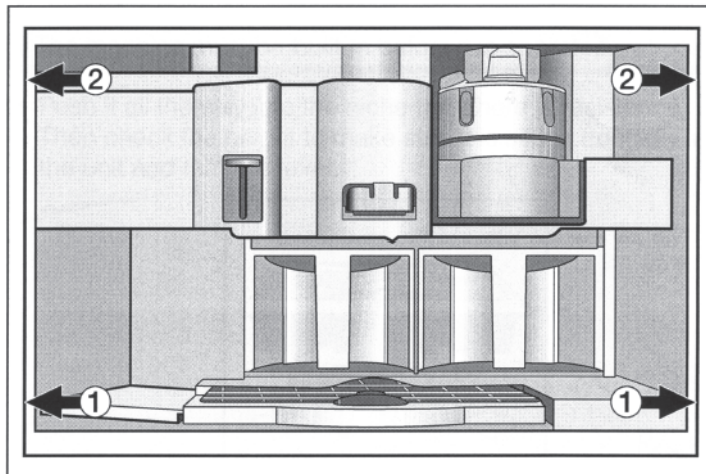
本体の組み込み作業

■床面との高さ調整

●本体をキャビネットに押し込み、水平を確認してください。
もし水平でない場合、本体裏面の脚を、六角レンチ（6mm）を使って高さを調節してください。
（〜+10mm）

●設置の際、以下を守ってください。

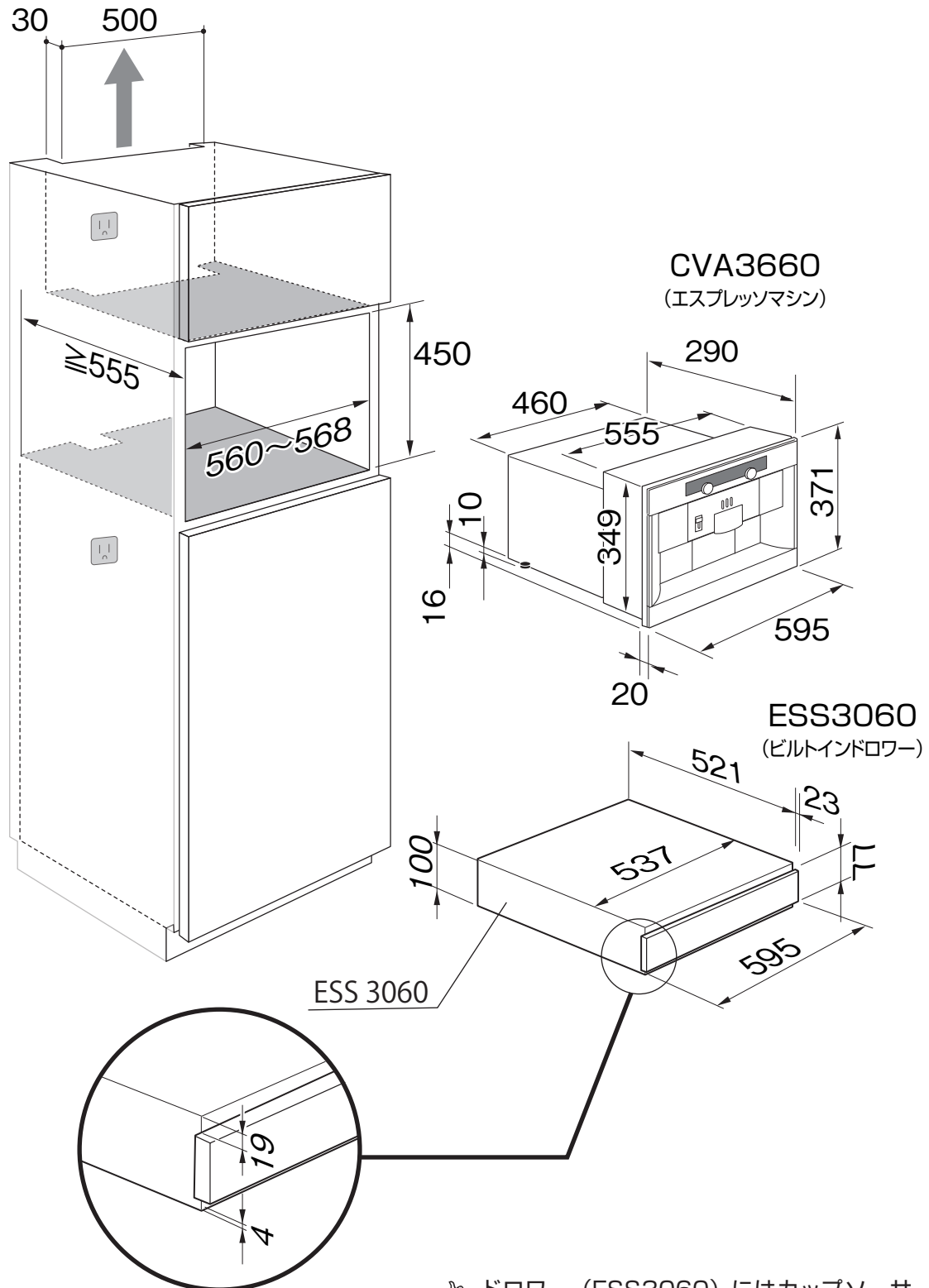
・水平で安定した場所に設置してください。
・耐久性などの点から、できるだけ湿気の少ないところを選んでください。
・十分換気のできるところに設置してください。
・器具の周りや上部には、エアゾール缶、プラスチック、油、紙類など燃えやすい物は置かないようにしてください。
・本体をタイルやモルタルで塗り込まないようにしてください。

■本体の固定

キャビネット側板の厚みが19mmの場合、本体を固定するため、4つの穴をあける必要があります。

1. 本体の前面を開き、図の位置にある4箇所の六角穴のネジを、①〜②順に、六角レンチを使ってしめ、ネジ先で側板にくぼみを付けます。
（穴をあける位置をきめる）
2. 側面につけた位置に2mmの深さでφ4.5mmの穴をあけます。
3. 本体をキャビネットに押し込み、下側のネジ①を六角レンチを使ってしめ、本体が開口の中央に設置できたか確認します。
4. その後、①および②のネジを本締めします。

! 設置後 必ず取扱説明書に従って試運転を行ってください。

5 オプション- 引き出し（ESS3060）を設置する場合

CVA3660+ESS 3060の設置開口寸法

設置後、必ず試運転を行ってください。

ミーレ・ジャパン株式会社

〒150-0063 東京都目黒区目黒2-10-11 目黒山手プレイス
電話(03)5740-0030(代) FAX(03)5740-0035

お客様サービスセンター

0120-310-647(通話無料)

■受付時間　9：00〜17：30(土日・祝祭日・夏期・年末年始休業期間を除く)